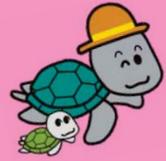




高知市立春野西小学校・春野東小学校 ウミガメ学習会

令和2年5月27日（水）・ 令和2年6月2日（火）



高知海岸では、5月から8月にかけてアカウミガメ(以下、ウミガメ)が上陸産卵します。春野西小学校と春野東小学校では、毎年4年生の総合学習において、「春野の自然を守る会」の熊沢氏の指導の下、ウミガメの保護活動を行っています。ウミガメ学習会では、色々な質問をして、ウミガメについて勉強しました。

高知市立春野西小学校



高知市立春野東小学校



～令和2年5月27日 高知市立春野西小学校～

●まずはじめに熊沢さんからの話を聞きます。

熊沢さん「今日はどんな質問にも答えたいです。
いろいろな質問をしてください。」

●つぎに高知大学の学生さん6名より自己紹介をしました。

●いよいよ質問タイムです。

春野西小学校4年生よりたくさんの質問をしました。

その質問に熊沢さんや高知大学の学生さんが答えてくれました。

4年生 「最高何歳まで生きることができますか？」

熊沢さん 「まだ世界中で分かっていませんが、子供が産めるようになるまで20年～30年なので、長生きします。」

4年生 「ウミガメはどれくらい深海にいますか？」

熊沢さん 「200m～300mは潜れるけど、普通はそこまで深い所にはいません。」

4年生 「何を食べますか？」

熊沢さん 「ウミガメの種類によって食べ物も違ってきますが、アカウミガメの場合は肉食なので、イカやカニ、エビ、魚などを食べます。」





●つぎに、5人ずつ8班に分かれていろいろな質問をしました。

4年生 「甲羅は何が進化したものですか？」

学生さん 「みんなでいうところの肋骨がひらいて、爪みたいな物質がついています。」

4年生 「海へ帰ったあとはどこへいきますか？」

熊沢さん 「太平洋を越えてアメリカ西海岸へ行き、カルフォルニアの辺りで餌が豊富なので、成長してまた日本へ産卵のため帰ってきます。」



●そして、今日の感想をたくさん発表してくれました。

4年生 「いろいろ知ることができてうれしかった。」

「タイマイが一番少ないウミガメだと知ることができました。」

「説明が分かりやすくて良かったです。」

「ウミガメの一番の天敵は人だと初めて知りました。」



●全員の質問に答えてくれた熊沢さんと高知大学の学生さんにお礼をして、学習会は終了しました。次はいよいよ採卵会です！

～令和2年6月2日 高知市立春野東小学校～

●まずはじめに熊沢さんからの話を聞きます。

熊沢さん「これから楽しく学習していきましょう。
1年間よろしくお願いします。」

●つぎに高知大学の学生さん6名より自己紹介をしました。

●いよいよ質問タイムです。

春野東小学校4年生よりたくさんの質問をしました。

その質問に熊沢さんや高知大学の学生さんが答えてくれました。

4年生 「ウミガメは1度に何個卵をうみますか？」

熊沢さん 「高知海岸では、1番多い時で168個、
1番少ない時で38個です。平均すると
115～116個です。」

4年生 「ウミガメはうまれた所へ帰ってきますか？」

熊沢さん 「日本でうまれて日本へ帰ってきますが、
戸原でうまれたからと言って戸原へ帰って
くるというわけではないようです。」

4年生 「卵から何日で赤ちゃんがうまれますか？」

熊沢さん 「50～60日（約2か月）早くて45日
くらいです。温度によって変わります。」





●つぎに、クラスごとに分かれていろいろな質問をしました。

4年生 「ウミガメの赤ちゃんは何cmですか？」

熊沢さん 「ウミガメの大きさは甲羅の長さ、幅で測ります。3cm～4cmくらいです。
ふ化したら観察してみてください。」

4年生 「カメの先祖は何年前に誕生しましたか？」

学生さん 「カメの先祖は約2億年前（陸にいるカメ）ですが、ウミガメの先祖は約1億年前と
言われています。」



4年生 「ウミガメの体重は何キロですか？」

学生さん 「高知県にきているウミガメは平均60kg、
大きいウミガメで約100kgです。」

4年生 「どうやって食べ物をとっていますか？」

学生さん 「カニやエビ、貝などのあまり追いかけないで
いいような、動きの遅いものを食べているの
ではないかと言われています。」



●他にもたくさんの質問があり、皆さん一生懸命メモをとって
いました。

熊沢さんと高知大学の学生さんにお礼をして学習会は終了し
ました。採卵会が待ち遠しいですね！